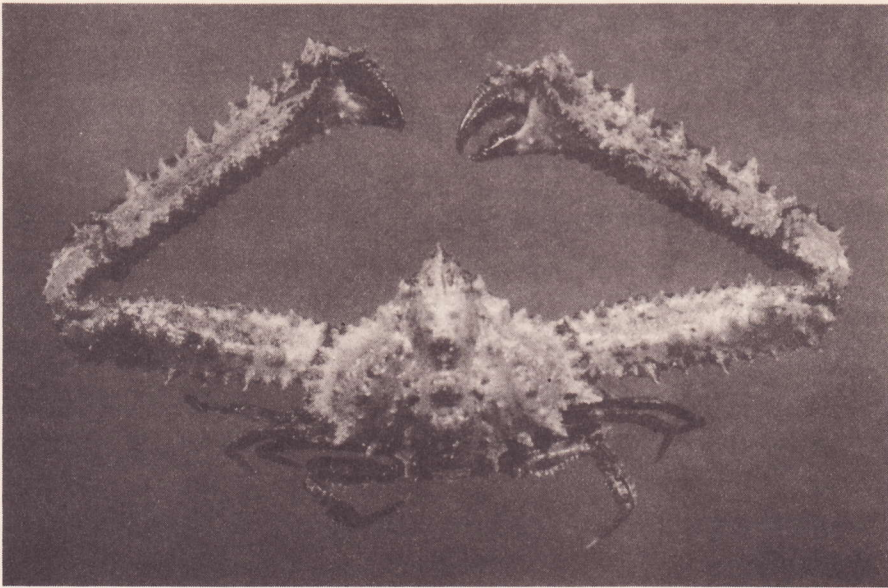


ISSN 0912-0114

# 南予生物

Vol.4 No.1·2 1989



南予生物研究会

— 表 紙 —

## ヒシガニ <ヒシガニ科>

*Parthenope (Platylambrus) valida* De Haan, 1837 ♂

本種は、ヒシの実に甲が似ていて、なかなか特徴的である。甲表面の顆粒突起、鉗脚縁の鋸歯状突起などの違いより、3タイプ (*forma laciniata*, *forma valida*, *forma intermedia*) に分けられているという。水深30~200mの泥・砂・貝がら底に生息している。我国では房総半島~九州に分布し、世界的には韓国、中国、シンガポール、サモア、オーストラリア沿岸に分布している。

本種は、1989年4月6日高知県幡多郡大方町入野の漁協にて、底引き網の荷上げされたもののくずの中から採集したものである。この時には、他に、ウロコオウギガニ、キンセンモドキ、トラフカラッパ、トゲナシビワガニ、サナダミズヒキガニ、ナガジュウイチトゲコブシなども貝類というしよに採集し、標本にした。(K. H)

データ：1989. IV. 6 入野沖水深約100m産

### <文 献>

三宅貞祥, 1983, 原色日本大型甲殻類図鑑(II), 保育社